

別記様式第1号の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

統括 防火 管理者選任 (解任) 届出書
 防災

(1) ○○年 ○○月 ○○日					
岳南広域消防組合 消防長 殿					
管理権原者 (2) 住所 <u>中野市○○ ○○番地</u>					
氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) _____					
電話番号 <u>00-0000</u>					
下記のとおり、統括 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。 <input type="checkbox"/> 防災					
記					
防火対象物	(3) 所在地	中野市○○ ○○番地			
	(4) 名称	○○ホテル 電話 (00-0000)			
	(5) 用途	ホテル	(6) 令別表第1	(5) 項 イ	
	(7) 種別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	(8) 収容人員	100名	
統括防火・防災管理者	選任	(9) 氏名 (フリガナ)	○○ ○○ (○○ ○○)		
		(10) 住所	中野市○○ ○○番地		
		(11) 選任年月日	○○年 ○○月 ○○日		
	資格	講習	(12) 種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種)	<input type="checkbox"/> 防災管理
			(13) 講習機関	○○本部	
			(14) 修了年月日	○○年 ○○月 ○○日	年 月 日
		(15) その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号
	<input type="checkbox"/> 規則第2条第()号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号		
	解任	(16) 氏名	○○ ○○		
		(17) 解任年月日	○○年 ○○月 ○○日		
(18) 解任理由		○○○○のため			
(19) その他必要事項					
受付欄*		経過欄*			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

【統括防火・防災管理者選解任届出書記入要領】

届出名称等		防火又は防災の該当する方の口印にしを付けてください。 選任又は解任の該当しない方に「一」で抹消してください。	
(1)年 月 日		届出書の提出年月日を記入してください。	
(2)届 出 者		1 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入してください。 2 法人の場合は法人の住所・名称及び代表者の職・氏名を記入してください。 3 個人企業の場合は、住民登録をしている住所を記入してください。 長野県外の方は都道府県から記入をしてください。	
又は 建築物 その他の 工作物 防火 対象物	(3)所 在 地	当該防火対象物の所在地を記入してください。	
	(4)名 称	「〇〇ホテル」等、当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の名称及び電話番号を記入してください。	
	(5)用 途	当該防火対象物の用途を記入してください。ホテル又は旅館等。	
	(6)令別表第1	前（8）の欄に記載した当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入してください。 （例）「（6）項イ」、「（16）項ロ」等	
	(7)種 別	政令第3条の防火対象物の区分に応じた該当する方の口印にしを付けてください。	
	(8)収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物（又は建築物その他の工作物）の全体の収容人員を記入してください。	
統括 防火・ 防災 管理者	選 任	(9)氏 名	統括防火・防災管理となる者の氏名を記入してください。
		(10)住 所	統括防火・防災管理者となる者の住所（住民登録している住所）を記入してください。
		(11)選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の統括防火・防災管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）としてください。
		(12)種 別	1 統括防火管理者の届出の場合：統括防火管理者が受講した講習種別を、左欄の甲種または乙種の該当する口印にしを付けてください。 2 統括防災管理者の届出の場合：右欄の口印にしを付けてください。 3 統括防火管理者及び統括防災管理者の届出の場合：左欄の甲種又は乙種の該当する講習種別及び右欄の口印にしを付けてください。 ※ いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入は不要です。
		(13)講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入してください。 （例）「岳南広域消防組合」、「〇〇市消防局」等
		(14)修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入してください。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入してください。
		(15)その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入してください。 （例）規則第2条第1号（安全管理者）等
	解 任	(16)氏名	前任の統括防火・防災管理者の氏名を記入してください。
		(17)解任年月日	統括防火・防災管理者でなくなった年月日（又は届出年月日）を記入してください。
(18)解任理由		「転勤」、「退職」など具体的に記入してください。	

(19) その他必要事項

新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記してください。
(例)「新築」、「増改築」、「収容人員の増加」等
その他必要な事項を記入してください。